

件古式有とかや

〔甲子夜話〕^五或人ヨリ聞ク、駿海産ノ甘鯛ヲ生干ニシタルヲオキツ鯛ト稱シテ名品ノ一ナリ、今ハ興津鯛ト書テ、興津ノ産ナリト覺ユル人モアルハ誤ナリ、是ハ駿城ニ烈祖ノ在ラセラレシトキ、奥女中ノオキツト云シモノ、宿下リシテ戻リタルトキ、生干甘鯛ヲ獻ジタリ、殊ニ御口ニ協ヒ、戲ニオキツ鯛ト御諚アリシヨリ名高クナリ、其地ニテ専ラオキツ鯛ト呼ニ至レルコトナリトジ、カ、ルコトサヘ轉訛多キモノナリケリ、

〔橋庵漫筆〕^三京師へ出る若狹小鯛と稱するものは、たとへば飯蛸の夫限に而、大きくならざる如く、それ限の小鯛なり、鯛の中に別種なり、年始に用ふる對馬小鯛は、常の鯛の子なり、小鯛ならず、依て風味を若州のものとは大に相違せり、無鹽にて京大坂に小鯛と稱する物みな鯛の子にして小鯛ならずと若狹の人はいへり、

〔倭名類聚抄〕^{十九}龍魚 崔禹錫食經云、龍魚和名久呂太比與鯛相似而灰色、

〔箋注倭名類聚抄〕^八龍魚 本草和名鯛條載、龍魚云、治體相似、出崔禹、按似鯛灰色者、今關東謂之久路太比、關西謂之知沼、辨色立成海、鯽魚亦當與龍魚同、別爲二似、非然、關西有一種呼久路太比者、與知沼自別、源君所舉、或指是久路太比耶、

〔倭名類聚抄〕^{十九}海鯽 辨色立成云、海鯽魚知沼見下文

〔箋注倭名類聚抄〕^八龍魚 按仲哀紀有海鯽魚訓多比、雖其訓不同、然有魚字爲是可證、^{○中}按閩中海錯疏、烏魚似鯽而大、尾鬣俱黑、力能跋扈、是^{○中}可以充知沼也、

〔出雲風土記〕^{島根郡}凡南入海所^{○中}在雜物、^{○中}鎮仁、

〔出雲風土記〕^{秋鹿郡}南入海、春則有鱸魚、須受積、鎮仁、鱒、鰕等大小雜魚、

〔大和本草〕^{十三}鬼鯛 丹後ニアリ、如石堅シテ不可食、只爲床頭玩物、